



112期

業務報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日



THE HIMEJI SHINKIN BANK

# 創業理念 すべてを郷土繁栄とともに

「地域社会に貢献し共生する」という使命を胸に、  
金融の円滑化、金融及び知的サービスの提供を通じて、  
われわれの生活の場でもある  
地域社会の発展に貢献いたします。  
時代が移り、環境がどのように変わろうとも、  
わたしたちくひめしん>の思いは  
いつも同じです。



## 当金庫の概要

(令和4年3月31日現在)

創 立	明治43年2月1日
本 店	姫路市十二所前町105番地
会 員 数	51,499名
出 資 金	32億5,441万円
店 舗 数	46店舗(本店1、支店44、出張所1)
店 外 A T M	17カ所
常勤役員数	670名

※インターネット支店を含む



平素より姫路信用金庫をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当金庫は「すべてを郷土繁栄とともに」という創業理念のもと、地域社会全体の成長に貢献することを目指しています。地域を取り巻く環境は、加速する人口減少、高齢化の進展、中小企業数の減少など様々な課題を抱えており、さらには、新型コロナウイルスの影響が長期化し、特に中小企業においては深刻なダメージを受けています。

国内経済においては、新型コロナウイルス感染症の影響などから一部に弱めの動きが見られるものの、基調としては緩やかに回復しています。また、今後は一部地域で感染が再拡大する可能性はあるものの、ワクチンの追加接種が進むことにより経済活動の正常化が進展すると見込まれ、回復のペースは徐々に加速すると考えられます。一方で、景気の下振れリスクとしては、新たな変異株の出現により再び経済活動が妨げられる恐れがあることやウクライナ情勢の悪化による世界経済の後退などが考えられます。

このような情勢の中、当金庫では「新型コロナウイルスによって大きな影響を受けた事業者や地域等への支援」を最重要課題として位置付け「資金繰り支援」、「経営改善支援」、「個人と地域社会の課題解決支援」に注力しました。また、「経営環境の変化に対応するための業務の変革」を掲げ、「涉外活動の方向性」、「店舗戦略・店舗運営」、「非対面チャネル、デジタル技術の活用」、「効率的な組織運営」など業務の変革を進めています。さらに、昨年10月には「ひめしんSDGs宣言」を公表し、持続可能な地域社会の実現に向けて取り組んでいます。

以上の取組みを進めてきた結果、本年度の業務純益は13億7百万円、経常利益は10億6千9百万円、当期純利益は9億5千4百万円となりました。

また経営の健全性を示す自己資本比率は9.72%となり、国内基準の4%を上回る結果を維持することができました。

当金庫では、引き続ききめ細かなサービスを提供しつつ、中期経営計画の2年目を迎える令和4年度も「支援力の強化と変革への挑戦」をメインテーマに掲げ、新型コロナウイルスによって大きな影響を受けた事業者や地域等への支援に取り組むとともに、アフターコロナも見据えた取組みも進めていきます。また、金融仲介機能を十分に発揮し、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。当金庫への変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和4年6月21日

理事長 **三宅知行**

# 令和3年度の取組み

## 〇ひめしんSDGs宣言

令和3年10月1日、ひめしんSDGs宣言を公表しました。  
〈ひめしん〉は「すべてを郷土繁栄とともに」の創業理念に通じる「SDGs」の理念に賛同し、相互扶助の精神に則った信用金庫業務を通して社会課題解決に取り組み、持続的な地域の発展に貢献してまいります。

## 1.協同組織としての特性を活かした持続的な地域経済の活性化

預金や融資等の金融サービス提供や、外部機関との連携を通して、お客さまに寄り添う「伴走型支援」を推進し、地域経済の活性化に貢献する



## 2.多様な地域人材の育成と豊かなまちづくり

未来を担う児童・学生への教育・文化振興や職員の働きがい向上と能力開発を通して、地域で活躍する多様な人材を育成するとともに、地域振興による豊かなまちづくりを実現する



## 3.環境に配慮した業務の推進

金庫の事業活動を通じた環境負荷の低減に取り組むことによって、環境の保全に貢献する



## 〇駅前支店「ウマノスズクサ」のプランター設置

駅前支店では、令和3年8月に「姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業」に賛同し、ジャコウアゲハの幼虫が好んで食べる「ウマノスズクサ」のプランターを設置し、育成に協力しています。駅前支店は、姫路城のお膝元にある姫路市立白鷺小中学校の校区内にあり、姫路城を真正面に望める大手前通りに面しています。



## 〇OWLB(ワーク・ライフ・バランス)の認定企業になりました!

令和3年9月21日、「仕事と生活の調和」実現推進に取り組み、一定の成果があった企業・団体と認定され、「OWLB(ワーク・ライフ・バランス)の認定企業」になりました。

〈ひめしん〉は、これからも仕事と生活の調和を重視し、職員の働きがいや私生活の充実を図ります。



## 〇経営支援プラットフォーム「Big Advance」を導入!

令和3年12月10日より、株式会社ココペリ(東京都千代田区 代表取締役CEO:近藤繁)と、中小企業の経営支援のため提携を開始し、同社の提供する中小企業向け経営支援プラットフォームBig Advance(ビッグアドバンス)を導入し、中小企業の支援を行います。



## 〇子供の詩 有本芳水賞

姫路で生まれた詩人・有本芳水を顕彰し、未来を担う子どもたちに豊かな情操を育てほしいとの思いから始まり今回で33回目を迎えた同賞に、播磨一円の小学校から1万2千点を越える応募があり、優秀な作品を表彰しました。



## ■ 総代会

令和3年 6月21日 第111期通常総代会を当金庫本店において開催、  
下記事項を報告ならびに審議可決

### <報告事項>

第111期(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)  
業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

### <決議事項>

- 第1号議案 第111期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 総代候補者選考委員選任の件
- 第3号議案 定款一部変更の件
- 第4号議案 定款第15条に基づく会員の法定脱退(除名)の件
- 第5号議案 理事13名選任の件
- 第6号議案 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

## ■ 理事会及び監事会

理事会 理事会を6回開催、経営についての基本問題を審議

監事会 監事会を6回開催、金庫業務および財産状況を監査

## ■ 登記事項

- 令和3年 4月 1日 出資の総口数ならびに払込済出資総額の変更登記
- 令和3年 7月 5日 代表理事の重任登記
- 令和3年 7月 5日 公告の方法の変更登記
- 令和3年 8月 3日 代表理事の変更登記
- 令和4年 2月24日 夢前台支店の廃止登記

## ■ 庶務事項

- 令和3年 4月30日 湊川支店東山出張所(店外ATM)廃止
- 令和3年 9月20日 御着支店主婦の店別所出張所(店外ATM)廃止
- 令和3年 11月14日 東支店イオン宮西出張所(店外ATM)廃止
- 令和4年 1月31日 東加古川支店イオン加古川店出張所(店外ATM)廃止
- 令和4年 2月11日 夢前台支店廃止
- 令和4年 3月31日 西支店姫路循環器病センター出張所(店外ATM)廃止

## 役員

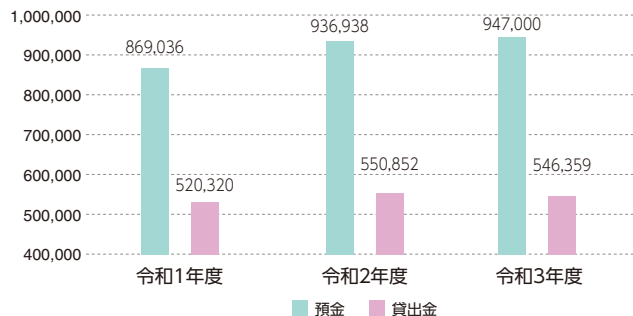
(令和4年6月1日現在)

理事長 三宅知行	理事 尾上壽男
専務理事 三宅智章	理事 浅井昌信
常務理事 佐々木聡	理事 安平和彦
常務理事 土井充	理事 空地顕一
常勤理事 山田悦朗	理事 釜谷和明
常勤理事 入江竜輔	常勤監事 万本唯司
常勤理事 牛尾正	監事 小林茂信
常勤理事 川上照明	監事 太田悠子

(注) 監事 太田悠子は、信用金庫法第32条第5項に規定する者(員外監事)であります。

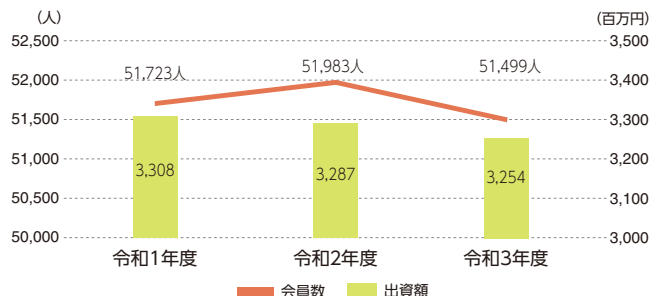
## ■ 預金・貸出金の推移

(単位：百万円)



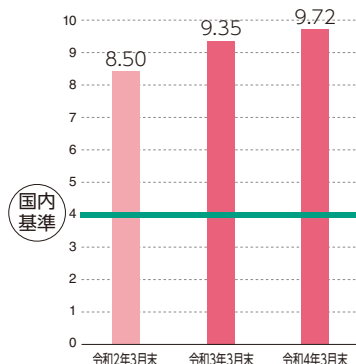
## ■ 普通出資額と会員数の推移

(単位：人・百万円)



## ■ 自己資本比率

(単位：%)



当金庫の令和4年3月末の自己資本比率は9.72%となっております。

これは、国内基準の4%を上回っており、健全性は十分に確保されております。

# 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)  
(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	8,766	預金積金	947,000
預け金	245,718	当座預金	66,848
買入金債権	1,980	普通預金	405,940
金銭の信託	5,500	貯蓄預金	2,265
有価証券	200,531	通知預金	1,233
国債	20,205	定期預金	442,673
地方債	42,660	定期積金	18,024
社債	66,592	その他の預金	10,014
株式	1,749	借入金	38,377
その他の証券	69,323	借入金	38,377
貸出金	546,359	その他負債	1,790
割引手形	5,930	未決済為替借	406
手形貸付	16,577	未払費用	674
証書貸付	514,541	給付補填備金	30
当座貸越	9,309	未払法人税等	10
外国為替	41	前受収益	154
外国他店預け	33	払戻未済金	32
取立外国為替	7	払戻未済持分	0
その他資産	5,763	金融派生商品	102
未決済為替貸	196	リース債務	40
信金中金出資金	4,205	資産除去債務	55
前払費用	11	その他の負債	282
未収収益	773	賞与引当金	558
金融派生商品	55	役員賞与引当金	30
その他の資産	520	退職給付引当金	534
有形固定資産	10,589	役員退職慰労引当金	459
建物	3,057	睡眠預金払戻損失引当金	34
土地	6,889	偶発損失引当金	178
リース資産	40	債務保証	4,476
その他の有形固定資産	602	負債の部合計	993,440
無形固定資産	104	(純資産の部)	
ソフトウェア	66	出資金	3,254
その他の無形固定資産	38	普通出資金	3,254
繰延税金資産	628	利益剰余金	31,747
債務保証見返	4,476	利益準備金	3,423
貸倒引当金	△ 6,259	(うち利益準備金限度超過積立金)	(169)
(うち個別貸倒引当金)	(△ 5,717)	その他利益剰余金	28,323
		特別積立金	17,650
		当期末処分剰余金	10,673
		処分未済持分	△ 8
		会員勘定合計	34,992
		その他有価証券評価差額金	△ 4,232
		評価・換算差額等合計	△ 4,232
		純資産の部合計	30,760
資産の部合計	1,024,201	負債及び純資産の部合計	1,024,201

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)  
(単位：千円)

科目	金額
経常収益	11,589,737
資金運用収益	9,668,073
貸出金利	7,535,721
預け金利息	487,877
コールローン利息	1,696
有価証券利息配当	1,525,392
その他の受入利息	117,385
役員取引等収益	1,374,901
受入為替手数料	566,580
その他の役員収益	808,320
その他業務収益	169,787
外国為替売買	24,511
国債等債券売却	29,527
その他の業務収益	115,749
その他経常収益	376,973
償却債権取立	16,657
株式等売却	343,912
金銭の信託運用	5,811
その他の経常収益	10,592
経常費用	10,520,027
資金調達費用	301,194
預金利息	276,661
給付補填備金繰入	10,374
借入金利息	12,780
その他の支払利息	1,376
役員取引等費用	1,219,014
支払為替手数料	228,677
その他の役員費用	990,336
その他業務費用	392,060
国債等債券償還	321,157
金融派生商品	70,675
その他の業務費用	227
経常費用	8,009,329
人件費	5,568,057
物件費	2,187,341
税金	253,931
その他経常費用	598,428
貸倒引当金繰入	381,323
貸出金償却	2
株式等売却	149,190
その他の経常費用	67,910
経常利益	1,069,709
特別損失	168,760
固定資産処分	22,131
減損	146,629
税引前当期純利益	900,948
法人税、住民税及び事業税	19,499
法人税等調整額	△ 73,012
法人税等合計	△ 53,512
当期純利益	954,461
繰越金(当期首残高)	9,719,029
当期末処分剰余金	10,673,490

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。





# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



小さなふれあい、大きなおつきあい

 姫路信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/himeshin/>

  
UD  
FONT  
by TypeBank